

演劇×ダンス×美術×音楽…に出会う、国際舞台芸術祭フェスティバル/トーキョー17



コンセプト・演出：ピチェ・克蘭チェン 会場：南池袋公園

9月30日(土) 17:00、10月1日(日) 13:00 入場無料・予約不要、上演時間：120分(予定)

フェスティバル/トーキョー17 いよいよ9月30日(土)に開幕。
オープニングは、野外ダンス公演『Toky Toki Saru(トキトキサル)』

■特設野外ステージで行なわれるF/T17オープニング。ポップな衣裳の約40名のダンサーや出演者とDJが生み出すグルーブが、池袋の街を極彩色の祝祭空間に変える。だれもが観て・踊って楽しめる。

■国際的に高い評価を受けるタイのダンサー・振付家のピチェ・克蘭チェンが“トーキョー”をテーマに創作。アジア各国から選ばれたダンサーと日本人ダンサー、一般公募の参加者が共演。

■注目のタイのファッションブランド「Flynowiii(フライノウスリー)」のデザイナーが衣裳を手掛ける。

今年で10回目を迎える国際舞台芸術祭フェスティバル/トーキョーが、9月30日(土)に開幕する。オープニングは、タイのダンサー・振付家ピチェ・克蘭チェンによる野外ダンス公演『トキトキサル』。タイ・インドネシア・カンボジア・香港のダンサーに加え、オーディションで選出された日本のダンサー、一般から募った出演者の総勢約40名が特設野外ステージなどでダンスを披露し、池袋の街を彩る。ポップな衣裳とDJによる軽快なサウンドなど、その場にいる誰もが気軽に楽しめるだけでなく、観客を巻き込んだ参加型のシーンも用意され、子どもから大人まで、楽しむことができる。

克蘭チェンはこの演目の創作のために、数週間にわたり東京に滞在し、この街に生きる人それぞれの「歩く」という行為を通して、東京の“今”を捉えた。そして、すばやく機敏に動き、技術を駆使しつつ自然と共存する人々の姿から、この街を象徴する動物として、「サル」を挙げた。タイトルの『Toky Toki Saru』は、「前に進み続ける」東京、「素早く・賢く・集団」で生活する東京の人々の時間の意が込められ、カラフルで躍動的なサルに扮するダンサーが、南池袋公園にてパフォーマンスを行なう。

これまで、伝統との関係のなかで、そのスタイルを確立してきた克蘭チェンだが、今回は伝統の参照をあえて行わず、コンセプト・演出という立場から創作に挑む、初の野外作品。

日本をはじめ国内外からも注目されているタイのファッションブランド「Flynow iii」のデザイナーが衣裳を手掛け、ポップでありながらエッジの効いたその世界観がどう展開するののかも大きな見所となる。

共催：国際交流基金アジアセンター

日・タイ修好130周年記念事業 協力：公益財団法人セゾン文化財団

ピचे・クランチェン Pichet Klunchun



ダンサー・振付家。タイ古典仮面舞踊劇コーンの名優チャイヨット・クンマナーのもとで訓練を16歳より開始。バンコクのチュラロンコン大学で芸術・応用美術の学士号を取得後、舞台芸術を探究してきた。北米、アジア、ヨーロッパの各地で様々な舞台芸術プロジェクトに参加。フランス政府から芸術文化勲章シュバリエ章(2012)、アジア・カルチュラル・カウンシルからジョン・D・ロックフェラー三世賞(2014)等を受賞。近年では、『Black and White』(2015)、『Dancing with Death』(2016)などが日本で上演されている。

フェスティバル/トーキョー17

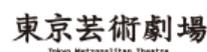
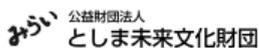
会期:2017年9月30日(土)ー11月12日(日)44日間

会場:東京芸術劇場、あうるすぽっと、南池袋公園、PARADISE AIR ほか

フェスティバル/トーキョー(F/T)は、東京で開催される国際的な舞台芸術フェスティバルとして、舞台芸術の魅力を多角的に提示し、国境、世代、ジャンルを越えて多様な価値が出会い、互いに刺激しあうことで、あらたな可能性を拓くことを目指しています。第10回となるF/T17は、「新しい人 広い場所へ」をテーマとし、国内外から集結する同時代の優れた作品を主催プログラムとして14演目を実施するほか、各作品に関連したトーク、展示などを展開。その他、連携プログラムとして12演目を実施いたします。

主催:フェスティバル/トーキョー実行委員会

豊島区/公益財団法人としま未来文化財団/ NPO 法人アートネットワーク・ジャパン、
アーツカウンシル東京・東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)



フェスティバル/トーキョー17は東京芸術祭2017の一環として開催されます。



読者の方のお問い合わせ

フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局

www.festival-tokyo.jp TEL: 03-5961-5202

広報に関するお問合せ

フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局 広報:小倉、神永

TEL: 03-5961-5202 FAX: 03-5961-5207 MAIL: press@festival-tokyo.jp

〒170-0031 東京都豊島区目白5-24-12 旧真和中学校 4F